

第3回 薬物乱用防止教室報告

作成日：令和2年10月30日

報告日：令和2年11月4日

開催	◇開催日時：令和2年10月9日（金） 14:30～15:15（5校時45分間）
	◇開催場所：長崎市立 上長崎小学校 体育館
	◇参加人数（学校側）：生徒58名（6年生）・教頭先生ほか教員3名
	◇参加人数（ライオン側）：長崎ヤングライオン 柿田会長・松本幹事・関会計・L宮崎・L宇宿・L青木・L音瀬・L田崎・L塚根（9名）、協力（撮影） 柿田様
	※今回、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、他クラブに対し、当事業へのご案内、ご来場は致しませんでした 合計72名
1. 薬物乱用防止教室に関わる職務分掌の確認	
●担当委員会：会員・青少年委員会	
●委員会内容：青少年（薬物乱用防止教室）事業の推進及び企画・運営	
○薬物乱用防止教室講師養成講座推進及び勉強会への積極的な参画	
○薬物乱用防止教室の実施（ヤング単独）	
2. 開催趣旨・目的	
●薬物乱用防止教室の実施は、ライオンズクラブ事業方針である健全な青少年育成を目指す活動の一環として推奨されている	
●覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用は、健康上の問題にとどまらず、各種犯罪を誘因し、平和な家庭を崩壊するなど、公共の福祉に危害をもたらす可能性がある	
●ヤングライオンズクラブにおいても、その現実を受け止め、薬物乱用防止教室の単独開催に向けて、会員一人一人が理解をより深め、これから将来を担う若者（小学・中学・高校）に対し、薬物に対する知識、危険性を習得させるために、本事業の啓発活動を行う	
3. 事業内容	
○事業内容（流れ）・・・関連資料「薬物乱用防止教室 当日のスケジュール」	
①開会：司会 L塚根	
②挨拶：教頭先生・柿田会長	
③映像：薬物乱用防止教室DVD（15分）	
④講義1：たばこ・アルコール・薬物乱用に関する知識 担当L塚根（10分）	
⑤講義2：ロールプレイ（4分×2） ①アルコール誘い方、断り方・・・担当L宮崎L関 ②薬物の誘い方、断り方 担当・・・L音瀬L田崎L宇宿	
⑥合言葉：薬物はダメ、ゼッタイ！唱和	
⑦記念品贈呈：薬物乱用防止教室修了書、薬物に関するシート、薬物に関する下敷き・・・生徒全員	
⑧御礼の言葉：生徒代表	
⑨閉会	
○事業準備・・・関連資料「薬物乱用防止教室 当日のスケジュール」（役割）	
●薬物乱用防止教室 挨拶訪問・進行スケジュール・内容の協議、決定・・・挨拶、打ち合わせ 9月25日（金）柿田会長同席、打ち合せ生田先生	
●ロールプレイ（お酒編・薬物編）シナリオ・・・生徒参加型（回答発表）、演技について4分間と変更	
●設営：13時30分現地集合にて「薬物乱用防止教室」横断幕の設置、会場設営、換気対策、DVD及び講義パワーポイント資料の調整、ロールプレイ打合せ	
●配布：事業終了後、生徒全員に修了書・薬物乱用防止教室下敷き・薬物種類シート	
●アンケートについて、生徒用、先生用として作成及び配布を行い、後日回収（10月22日御礼訪問、アンケート回収）	
○新型コロナ対策	
●会場設営及び事業・・・体育館換気対策（窓を開ける）、生徒との距離を十分に確保（ソーシャルディスタンス）	
●会員・・・アルコール消毒の実施、検温の実施、フェイスシールドの活用	
4. 開催後の学校側の意見（アンケート）・生徒の感想（アンケート）/御礼	
○事業終了後、10月22日（木）学校訪問の上、御礼、意見交換、薬物乱用修了書、下敷きなどを提出（生田先生）	
○生徒アンケート及び先生方アンケートを回収（別冊、「薬物乱用防止教室 アンケート集計表及びアンケート（生徒・先生）」）	
○学校側の意見	
●45分と限られた時間の中で、多くの内容を取り上げて頂き、実りの多い学習となった	
●タバコ、アルコール、薬物とゲートウェイドラッグについて、どれだけ危険なことかということが十分に理解できた	
●ロールプレイについて、生徒への回答を求めた形式に、積極的な発表の機会やみんなで考える機会を設けてことが良かった	
●DVDの時間が15分間であったが、もう少し内容を絞って短い時間（10分ほど）でもよいのではないかと	
●コロナ感染症に配慮し、安全に実施でき、安心して講演会を行うことができた	
●来年も、ぜひお願いしたいとの強い要望	
※今回、2クラス担任より本事業終えての感想文をいただいております。	
○御礼文書：上長崎小学校（持参）	
5. 事業検証（学校側からのアンケートをふまえ）	
○良かった点、反省点、改善点	
●少人数の中で、柿田会長はじめ多くの会員の皆様にお力添え、ご協力をいただきましたことに深く感謝いたします。	
●会場設営などの準備において、会員の皆様がそれぞれの役割を無駄がない動きで分散、協力のおかげで、スムーズに本番を迎えることができました。	
●今回も講演時間が超過し、後半の部分での時間配分調整となり、ご迷惑をおかけしました	
●ロールプレイにおいて、今回も皆様の素晴らしい演技のおかげで、誘われ方、上手な断り方をわかりやすく伝えることができたと思います。	
●今回、事業撮影において、柿田様にもご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。	
●新型コロナ対策を行い、生徒や先生に対しても安心、安全な環境をつくることがよかったですと思います。	
●DVDの時間を10分程度にする要望や対策を行う必要性があります。	
●事業時間についても、より理解を深めたり、生徒同士で考える機会をつくるために、60分以上での時間を要望することも検討します。	
6. 生徒アンケート検証	
●今回、生徒58名に参加いただき、アンケートを後日、回収致しました（数名、未提出の生徒あり）集計しての感想を記載致します。	
①特に薬物についての危険性や使用することへの絶対的拒否、誘われても断ることをしなければならぬ強い意志を感じました。	
②アルコールについて、家庭での影響からか飲酒することへの興味や関心がある割合が高いと感じます。	
③タバコ、飲酒、薬物において、体に対する悪い影響を理解したうえで、自らがどう判断をしなければならぬのか明確にできたと感じます。	